

(様式 1-3)

田野畑村復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成 30 年 12 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

N0.	41	事業名	まちづくり連携道路整備事業 (主)岩泉平井賀普代線 島越	事業番号	D-1-6
交付団体	県	事業実施主体 (直接/間接)	県 (直接)		
総交付対象事業費	2,120,000 (千円)	全体事業費	2,172,000 (千円)		
事業概要					
<p>東日本大震災津波により壊滅的な被害を受けた島越地区の市街地内の幹線道路となる(主)岩泉平井賀普代線(島越)の道路整備を行う。</p> <p>(主)岩泉平井賀普代線(島越)は、島越漁港をはじめとする島越地区の主要道路であり、生活道路としての機能のほか、水産業などの物流路線としても重要な路線である。</p> <p>今回の津波により、島越地区では多数の家屋が流失するとともに本路線が浸水し通行不能となり、切牛地区の高台に移転する計画としている。本事業は、津波浸水区域を回避して島越漁港と切牛地区を結び避難路を確保するとともに孤立を回避する、延長 1.1km の 2 車線道路である。</p> <p>平成 25 年度に道路設計、平成 30 年度に用地取得を完了した。平成 32 年度の完了に向けて関係機関と調整し整備を進める予定である。</p> <p>【岩手県東日本大震災津波復興計画 復興実施計画】P16 ・多重防災型まちづくり推進事業 (まちづくり連携道路整備事業) 道路機能の向上を図るため、津波により浸水した道路について、市町村の復興まちづくりと一体となった整備を実施。</p> <p>【事業間流用による経費の変更】(平成 30 年 10 月 10 日) 単価上昇から工事費が増額したため、D-1-5 まちづくり連携道路整備事業 (明戸) より 52,000 千円(国費: H23 繰越予算 42,900 千円)を流用。これにより、交付対象事業費は 2,120,000 千円(国費: 1,749,000 千円)から 2,172,000 千円(国費: 1,791,900 千円)に増額。</p>					
当面の事業概要					
<p>&lt;平成 30 年度&gt;用地補償 工事等</p> <p>&lt;平成 31 年度&gt;工事等</p> <p>&lt;平成 32 年度&gt;道路台帳整備</p>					
東日本大震災の被害との関係					
<p>東日本大震災津波により被害を受けた島越地区において、田野畑村の復興まちづくりと一体となった道路整備を行うことにより、安全で安心な防災都市・地域づくりを推進する。</p> <p>※区域の被害状況も記載して下さい。</p>					
関連する災害復旧事業の概要					
※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。					
関連する基幹事業					
事業番号					
事業名					
交付団体					
基幹事業との関連性					

(様式 1-3)

田野畑村復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成30年12月時点

※本様式は1-2に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	40	事業名	まちづくり連携道路整備事業 (主)岩泉平井賀普代線 明戸	事業番号	D-1-5
交付団体	岩手県	事業実施主体 (直接/間接)	岩手県 (直接)		
総交付対象事業費	365,000 (千円)	全体事業費	313,000 (千円)		
事業概要					
<p>東日本大震災津波により壊滅的な被害を受けた明戸地区の幹線道路となる(主)岩泉平井賀普代線(明戸)の道路整備を行う。</p> <p>(主)岩泉平井賀普代線(明戸)は、明戸地区中心部から漁港に至る主要道路であり、沿線にはキャンプ場などの観光施設も立地し、当地区の復興に欠かせない道路である。</p> <p>今回の津波により、防潮堤が全壊したほか、県道が浸水被害により通行止めとなるなどの被害が生じたことから、今回復旧する防潮堤と一体となって延長0.5kmの2車線道路を整備することにより、災害に強い道路ネットワークを構築するものである。</p> <p>現状は、平成24年度に道路設計を完了する見込みであり、平成25年度より用地取得に着手し、平成27年度の完了に向けて関係機関と調整し整備を進める予定である。</p> <p>【岩手県東日本大震災津波復興計画 復興実施計画】P16</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・多重防災型まちづくり推進事業(まちづくり連携道路整備事業)</li></ul> <p>道路機能の向上を図るため、津波により浸水した道路について、市町村の復興まちづくりと一体となった整備を実施</p> <p>(事業間流用による経費の変更)(平成30年10月10日)</p> <p>事業完了により工事費等の額が減額したため、D-1-6 まちづくり連携道路整備事業(島越)へ52,000千円(国費:H23繰越予算42,900千円)を流用。これにより、交付対象事業費は365,000千円(国費:301,125千円)から313,000千円(国費:258,225千円)に減額。</p>					
※当該事業を復興ビジョン、復興計画、復興プラン等に位置付けている場合は、該当箇所及び概要も記載してください					
当面の事業概要					
<平成24年度>道路測量設計 用地測量					
<平成25年度>用地補償 工事					
東日本大震災の被害との関係					
・東日本大震災津波により被害を受けた明戸地区において、田野畑村の復興まちづくりと一体となった道路整備を行うことにより、安全で安心な防災都市・地域づくりを推進する。 ※区域の被害状況も記載して下さい。					
関連する災害復旧事業の概要					
防潮堤が東日本大震災津波により全壊しているため、防潮堤と一体となり道路を整備する予定。防潮堤については国土交通省所管の海岸災害復旧事業(23災630号:決定額約30億円(協議設計))により工事を実施する予定であり、道路の必要幅を復興交付金事業で合併施行により施行予定。 ※効果促進事業等である場合には以下の欄に記載。					
関連する基幹事業					
事業番号					
事業名					
交付団体					
基幹事業との関連性					